

この説明文書は服用前に必ずお読みください。また必要なとき読めるように保存しておいてください。

つらい痛みによく効く +胃を守る成分を配合

#### ピリン系解熱鎮痛薬

第2類医薬品

# セデス・ハイ プロテクト

シオノギヘルスケア

4種の鎮痛成分が強い痛みによく効く



胃酸を中和するとともに、胃の粘膜を保護する成分を配合

セデス・ハイ プロテクトは、鎮痛作用の強いイソプロピルアンチピリンをはじめ 4 種類の成分を配合することにより、強い痛みにもすぐれた 鎮痛効果をあらわします。さらに胃酸を中和するとともに、胃の粘膜 を保護する成分を配合しています。



# ⚠使用上の注意



## してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、 副作用・事故がおこりやすくなります)

- 1. 次の人は服用しないでください
  - (1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状をおこしたことがある人
  - (2) 本剤または他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくをおこしたことがある人
- 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬
- 3. 服用後、乗物または機械類の運転操作をしないでください (眠気などがあらわれることがあります)
- 4. 服用前後は飲酒しないでください
- 5. 長期連用しないでください



#### 相談すること

- 1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください
  - (1) 医師または歯科医師の治療を受けている人
  - (2) 妊婦または妊娠していると思われる人
  - (3) 高齢者
  - (4) 薬などによりアレルギー症状をおこしたことがある人
  - (5) 次の診断を受けた人 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください

関係部位	症状	関係部位	症    状	
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	精神神経系	めまい	
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振	その他	過度の体温低下	

まれに下記の重篤な症状がおこることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、 動悸、意識の混濁などがあらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がないなどが持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、 食欲不振などがあらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、 下痢などがあらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発 熱などがみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しいなどがあらわれる。

(裏面につづく)

- 3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、 服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください 眠気
- 4.5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください



### 効能・効果

- ○頭痛・月経痛 (生理痛)・歯痛・神経痛・腰痛・外傷痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・筋肉痛・肩こり痛・ 打撲痛・骨折痛・ねんざ痛の鎮痛
- ○悪寒・発熱時の解熱



#### 用法・用量

次の量をなるべく空腹時をさけて、水またはぬるま湯でおのみください。 また、おのみになる間隔は 4 時間以上おいてください。

年 齢	1 回量	1 日服用回数
成人(15 才以上)	2 錠	3回を限度とする
15 才未満	服用させないこと	

- 定められた用法・用量を厳守してください。
- 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、 取り出しておのみください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に突き刺さる など思わぬ事故につながることがあります)





### 成分・分量

セデス・ハイ プロテクトは、白色の二層の錠剤で、1錠中に次の成分を含有しています。

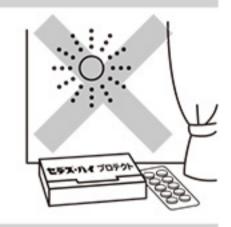
成 分	含量	はたらき	
イソプロピルアンチピリン (IPA)	75mg	熱を下げ、痛みをやわらげる	
アセトアミノフェン	125mg		
アリルイソプロピルアセチル尿素	30mg	痛みをおさえるはたらきを助ける	
無水カフェイン	25mg	痛みをおさえるはたらきを助けるほか、頭痛をやわらげる	
メタケイ酸アルミン酸マグネシウム	50mg	胃酸を中和するとともに、胃の粘膜を保護する	

**添加物として** カルメロースカルシウム、クロスカルメロースナトリウム、ポビドン、ステアリン酸カルシウム、結晶セルロース、トウモロコシデンプン、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロースを含有しています。



## 保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当らない湿気の少ない、涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) PTP シートから出して他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、 品質が変化します)
- (4) 使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。





#### お問い合わせ先

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記までお願いいたします。

●シオノギヘルスケア株式会社「医薬情報センター」 電話:大阪 06-6209-6948、東京 03-3406-8450 受付時間:9時~17時(土、日、祝日を除く) 「副作用被害救済制度」について

●(独)医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\_camp/index.html 電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

R:登録商標

製造販売元

#### シオノギヘルスケア株式会社

大阪市中央区北浜2丁目6番18号

# 「すべての人にやさしく、正しく、セルフケアを。」

シオノギヘルスケアは、セルフケア社会の実現に向けた情報提供を進めています。

